

未来の看護を創出し
世界に発信する

研究科案内 2023

医学研究科 看護学専攻

GRADUATE SCHOOL OF MEDICINE
DEPARTMENT OF NURSING

博士前期課程
博士後期課程

<https://www.yokohama-cu.ac.jp/nur/>



看護学専攻の教育・研究の特色

看護学の高度な専門性の追求ならびに看護学の実践的研究能力を培い、現場の改革に向けて実践的に学んでいきます。

多彩な科目構成

専攻内で履修可能な共通科目は全部で11科目。その中から専門性の追求や課題解決に必要な科目を自由に組み合わせ履修していくことができます。

科目例	説明文
看護コンサルテーション論	事例検討を通じて、コンサルタント、コンサルティの役割を体験しながら、コンサルテーションの過程とコンサルテーションの実践を学びます。
看護継続教育学	インストラクショナルデザインをベースとした学習者中心の研修プログラムの企画・実施・評価を、看護のプロフェッショナルの観点から学びます。
高度実践フィジカルアセスメント	複雑な健康問題を有する患者に対して卓越した直接ケアを提供するために必要なフィジカルアセスメントの知識と技術を習得します。
看護統計学	看護学分野における量的研究が実施可能になるよう、医療での研究で多用される統計学的手法について、実際に分析を行いながら学びます。

高度実践看護師の育成

看護学専攻では国公立大学の中でも多彩な高度実践看護師を育成するためのコースを有しており、多くの修了生が臨床で活躍しています。がん看護学分野、老年看護学分野、小児看護学分野、感染看護学分野、精神看護学分野は、一般社団法人日本看護系大学協議会により専門看護師教育課程として認定されています。また、周麻酔期看護学分野では、看護師特定行為研修のうち術中麻酔管理領域パッケージが受講できます。2021年度からは、助産学分野（助産師国家試験受験資格取得可能）に加え、2022年からは専門的な知識と技術を持った臨床看護教育者を育成することを目指し、看護プロフェッショナル教育学分野を開設いたしました。

専門看護師（CNS）合格者 （累計、2022年3月時点）	がん看護 4名	老人看護 7名	小児看護 1名	感染症看護 10名	精神看護 19名
周麻酔期看護師 （特定行為研修含む） （累計、2022年3月時点）	周麻酔期看護師 （術中麻酔管理領域） 13名				

博士前期課程 各看護学分野 分野長紹介



赤瀬 智子 教授

Prof. Tomoko Akase

連絡先

福浦キャンパス
看護教育研究棟G16研究室

E-mail

akase@yokohama-cu.ac.jp

経歴・研究活動等 薬剤師免許、看護師免許取得後
金沢大学大学院自然科学研究科生命科学専攻博士課程修了 博士（薬学）
北里大学病院、昭和薬科大学薬学部助教、東京大学大学院医学研究科助教、
東海大学健康科学部准教授を歴任、2012 年より現職

看護生命科学分野（特別研究）

研究テーマ

1. 適正な与薬方法に関する研究（看護薬理学研究）
2. 科学的根拠に基づくスキンケア方法の開発（肥満や化学療法に伴う皮膚障害・創傷）
3. 周術期における生体アセスメント指標の開発、ほか

研究指導方針

臨床上の問題について、病態メカニズムから科学的根拠ある看護ケア・アセスメント指標を追究していきます。ベーシックサイエンスを基盤とし、多職種研究者と議論し、看護を可視化します。

周麻酔期看護学分野（課題研究）

研究テーマ

1. 鎮痛鎮静管理に関する研究
2. 周術期の麻酔管理に関する研究
3. 周術期患者のQOL向上に関する研究、ほか

研究指導方針

基礎および臨床の双方向の視点から、科学的根拠ある麻酔看護を追究していきます。cureとcareの両側面から包括的アセスメントができる周麻酔期看護師（術中麻酔管理領域の特定行為の取得を含む）を育成します。



researchmap



看護生命科学
領域
webページ



佐藤 政枝 教授

Prof. Masae Satoh

連絡先

福浦キャンパス
看護教育研究棟704研究室

E-mail

m_satoh@yokohama-cu.ac.jp

経歴・研究活動等 兵庫県立看護大学卒業・同大学院看護学研究科修士課程修了 修士(看護学)
筑波大学大学院人間総合科学研究科社会環境医学専攻博士課程修了 博士(医学)
大阪大学医学部附属病院(看護師)、名古屋市立大学(助手)、
首都大学東京(准教授)、埼玉県立大学(教授)を経て、2016年より現職

基礎看護学分野(特別研究)

■ 研究テーマ

1. 看護の知の可視化と共有化に資する研究
2. 人々の病気や障害に伴う環境移行・適応に資する研究
3. 看護におけるリスクファクターの予測やリスクモデルの開発に関する研究、ほか

■ 研究指導方針

看護実践に資するエビデンスの創成と理論構築に向けて、人間-環境系の理論に立脚し、
対象となる人々を中心として、その周囲の環境にも働きかける看護の方略を学問として探究します。

看護プロフェッショナル教育学分野(特別研究)

■ 研究テーマ

1. 看護のプロフェッショナリズムに関する研究
2. インストラクショナルデザインベースの看護基礎・現任教育プログラムの開発
3. 看護の人材育成・キャリア開発に資する研究、ほか

■ 研究指導方針

看護のプロフェッショナリズムやプロフェッショナル・アイデンティティの本質に迫る実践理論と教育実践のエビデンスの創成に向け
て、看護の人材育成やキャリア開発に資する学習者中心の教育を探究します。



researchmap



佐藤研究室
webページ



中村 幸代 教授

Prof. Sachiyo Nakamura

連絡先

福浦キャンパス
看護教育研究棟405研究室

E-mail

nakamura@yokohama-cu.ac.jp

経歴・研究活動等 聖路加看護大学大学院看護学研究科看護学専攻博士前期課程修了 修士(看護学)
聖路加看護大学大学院看護学研究科看護学専攻博士後期課程修了 博士(看護学)
横浜市立大学医学部附属病院、市民総合医療センターで勤務後、
聖路加看護大学助教、慶應義塾大学看護医療学部講師を経て2015年より現職

母性看護学分野(特別研究)

■ 研究テーマ

1. 周産期のヘルスプロモーションに関する研究
2. 女性を中心としたケア(Women-centered care)に関する研究
3. 助産学や母性看護学にかかわる教育・管理・国際に関する研究、ほか

■ 研究指導方針

母性看護学・助産学の視点から、研究と実践、研究と社会活動との実質的なつながりを意識し、
実践的研究能力で現場を改革する基礎的研究能力の習得ができるように支援します。

助産学分野(課題研究)

■ 研究テーマ

1. 周産期のヘルスプロモーションに関する研究
2. 周産期ケアに関する研究
3. 国際助産学や災害助産学に関する研究、ほか

■ 研究指導方針

エビデンスに基づいた助産ケアを追及し、女性、母子、家族、社会の多様な健康課題と
ニーズに対応できる高度な助産実践能力が習得できるように支援します。



researchmap



横浜市立大学
母性看護学
研究会のホーム
ページ



女性と助産師のための
冷え症研究
Cold syndrome research for
women and midwives

妊産婦の冷え症
研究公開サイト



日本冷え症看護/
助産研究会の
ホームページ



勝山 貴美子 教授
Prof. Kimiko Katsuyama

連絡先

福浦キャンパス
看護教育研究棟705研究室

E-mail

katuyama@yokohama-cu.ac.jp

経歴・研究活動等 聖路加看護大学大学院看護学研究科修士課程看護管理学修了 修士(看護学)
名古屋大学大学院医学系研究科博士課程医療管理情報学修了 博士(医学)
日本医科大学附属病院勤務、名古屋大学医学部保健学科助手、
大阪府立大学看護学部看護管理学分野准教授など歴任。2011年より現職

看護管理学分野(特別研究)

■ **研究テーマ**

1. 医療従事者・患者関係とアウトカムに関連する研究
2. 地域及び病院における医療連携や組織倫理に関する研究
3. 看護管理者の教育プログラムの開発と評価に関する研究、ほか

■ **研究指導方針**

看護を実践する人の動機付けや能力を高め、組織としての成果を最大限にする方法を
探求します。学生の研究疑問を大事にし、自律的に学ぶことを支援します。



researchmap



千葉 由美 教授
Prof. Yumi Chiba

連絡先

福浦キャンパス
看護教育研究棟612研究室

E-mail

ychiba@yokohama-cu.ac.jp

経歴・研究活動等 東京医科歯科大学医学部保健衛生学科卒
東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科博士前期課程修了、同校博士取得(看護学)
所沢市保健福祉部、東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科助教、
千葉県立保健医療大学健康科学部准教授、University of Pennsylvania,
School of Nursing Visiting Scholarを経て2013年1月より現職。

先端成人看護学分野(特別研究)

■ **研究テーマ**

1. 先端的・集学的医療(移植・再生医療を含む)に関する研究
2. がん・成人系疾患の早期リハビリテーションプログラム開発に関する研究
3. 重症・希少疾患患者・家族に対する継続医療に関する研究、ほか

■ **研究指導方針**

重症・希少疾患患者・家族を含めた医療課題に対し、臨床・基礎研究といった学術的手法と
高い倫理観を持って自己解決、国際的活躍が可能な研究者・高度実践家の育成を目指しています。



researchmap



玉井 奈緒 教授
Prof. Nao Tamai

連絡先

福浦キャンパス
看護教育研究棟609研究室

E-mail

tamai.nao.tx@yokohama-cu.ac.jp

経歴・研究活動等 金沢大学医学部保健学科卒業・同大学院医学系研究科
保健学専攻修士課程修了 修士(保健学)
東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻博士課程修了 博士(保健学)
(財)聖路加国際病院(看護師)、東京大学大学院医学系研究科(助教・特任講師・
特任准教授)、2022年より現職

がん看護学分野(課題研究)

■ **研究テーマ**

1. がんと共に生きる人を支えるケア・教育・実践に関する研究
2. 症状マネジメントや療養生活の支援に必要なケア技術の開発・評価
3. エコーなどの可視化技術を用いたアセスメント法の開発と実装研究

■ **研究指導方針**

臨床のニーズに基づいた科学的かつ学際的な研究を通して、自立・自律して研究・高度看護実践ができるがん専門看護師を
育成します。



researchmap



叶谷 由佳 教授

Prof. Yuka Kanoya

連絡先

福浦キャンパス
看護教育研究棟710研究室

E-mail

ykano@yokohama-cu.ac.jp

経歴・研究活動等 千葉大学看護学部卒、東京大学大学院医学系研究科修士課程修了・博士課程満期退学、東京医科歯科大学大学院論文博士取得（看護学博士）
千葉県がんセンター、東京医科歯科大学助手、神戸市看護大学助教授、山形大学教授を経て2012年より現職。



researchmap

老年看護学分野（特別研究、課題研究）

■ **研究テーマ**

1. 高齢者の健康増進に関する研究
2. 老年看護・介護の質向上に関する研究
3. 在宅看護・地域包括ケアシステムに関する研究、ほか

■ **研究指導方針**

老年看護学におけるケア方法、管理、システム、病院～介護施設・在宅等、学生個々人が関心をもったテーマが追及できるよう、少子高齢社会に必要とされる幅広い視点・幅広い場で必要な研究について指導します。



佐藤 朝美 教授

Prof. Tomomi Sato

連絡先

福浦キャンパス
看護教育研究棟619研究室

E-mail

sato0515@yokohama-cu.ac.jp

経歴・研究活動等 日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程小児看護学修了 修士（看護学）
日本赤十字看護大学大学院看護学研究科博士後期課程小児看護学修了 博士（看護学）
東京都立病院（看護師・主任）、東京都衛生局医療計画部（兼担主任・係長）、
東海大学（助手・講師）、東京医療保健大学（准教授）、
横浜市立大学（准教授）を経て、2022年2月より現職



researchmap

小児看護学分野（特別研究・課題研究）

■ **研究テーマ**

1. 子どもとその家族の健康課題およびケアに関する研究
2. 病気や障害をもつ子どもの発達支援・在宅支援に関する研究
3. 重症心身障害児のコミュニケーション支援開発に関する研究

■ **研究指導方針**

小児保健医療分野における課題を明確化し、子どもの最善の利益に資する看護実践とエビデンス構築への研究能力を育成します。
高度医療から在宅までを包括した高度な看護実践、研究による課題探求ができる小児看護専門看護師を育成します。

感染看護学分野、精神看護学分野、地域看護学分野は2023年度の募集は行いません（2022年3月時点）。



在校生の声



志村 仁史

HITOSHI SHIMURA

入学年度
2020年度

所属分野
基礎看護学分野

研究に取り組むことで、看護師が生涯にわたって楽しく学び続けることに貢献したい

看護師の現任教育に興味を持ち、大学院に進学しました。現在はフィジカルアセスメントに関する臨床判断能力をテーマに研究に取り組んでいます。家庭と仕事と学業のバランスを取ることが大変ですが、先生方の温かいサポートのおかげで無事に取り組むことができます。

大学院に進学して良かったことは、論理的思考が身に付き、学ぶ楽しさを経験できたことです。様々な経験を持つ方と議論する中で、客観的な視点が深まり視野が広がりました。その結果、物事を関連づけて考えるようになり、学ぶ事が楽しくなりました。今後は現在の研究テーマに継続的に取り組んでいく中で、看護師が生涯にわたって学び続けることに貢献していきたいと考えています。

現在の所属 北里大学病院 救命救急・災害医療センター

修了生の声



大西 令未奈

REMINA ONISHI

修了年度
2020年度

所属分野
小児看護学分野

小児看護のスペシャリストとして、子どもに最善のケアを提供していきたい

子どもが病気や治療を本人なりの頑張り方で乗り越える力を引き出せるよう、小児看護の学びを深めたいと思い進学しました。授業や実習を通じて、成長発達に合わせた子どもの理解や複雑な課題を持つ子どもへの関わり方、組織に合わせた活動の方法を学びました。先生方の指導と院生同士のディスカッションにより、臨床での疑問に研究として丁寧に取り組む過程を経験することができました。

今後は、小児看護専門看護師として実践的なケアを行いながら、子どもに関わるスタッフと協働していきたいと思います。小児病棟・外来の子どもたちを中心に、その同胞や病気を持つ親の子どもなど様々な立場にある子どもに最善のケアを提供することが目標です。

現在のご所属 横浜市立大学附属市民総合医療センター CNS資格取得分野 小児看護専門看護師



博士後期課程 各看護学分野 分野長紹介

研究分野 研究指導教授、連絡先	研究課題
看護ケアシステム開発学 教授 佐藤政枝 m_satoh@yokohama-cu.ac.jp	1. 看護ケアシステムの新しい理論構築や技術開発に資する研究 2. 学習者中心のディープ・アクティブラーニングに資する教育システムの開発 3. 人間環境系の理論を基盤としたケア環境のデザインに関する研究
看護管理学システム 教授 勝山貴美子 katuyama@yokohama-cu.ac.jp	1. 医療従事者－患者関係とアウトカムに関する研究 2. 看護サービスの質改善における職務満足、人的資源管理に関する研究 3. 看護管理者の教育プログラムの開発と評価に関する研究 4. 組織の特性に応じた看護管理学システム構築のための研究
生命科学 教授 赤瀬智子 akase@yokohama-cu.ac.jp	1. 与薬方法や補完代替療法のエビデンスに関する基礎研究（貼付剤、下剤、サプリメント、アロマセラピー等） 2. 科学的根拠に基づくスキンケア方法の開発（肥満や化学療法に伴う皮膚障害・創傷） 3. 周術期における生体アセスメント指標の開発
ウィメンズヘルス看護学 教授 中村幸代 nakamura@yokohama-cu.ac.jp	1. 周産期における冷え症の健康支援に関する研究 2. 周産期における異常分娩の健康支援に関する研究 3. 周産期のヘルスプロモーションに対する効果的支援に関する研究 4. 女性の健康とQOL向上に関する研究
老年看護学システム開発 教授 叶谷由佳 ykano@yokohama-cu.ac.jp	1. 高齢者の健康増進・QOLに関する研究 2. 老年看護方法の開発に関する研究 3. 高齢社会における退院支援システムや多職種連携システム開発に関する研究 4. 高齢社会における在宅看護・ケアシステム開発に関する研究

感染看護学開発研究分野、発達療養支援看護学研究分野、アディクション看護学開発研究分野、地域ケアシステム看護学研究分野は2023年度の募集は行いません（2022年3月時点）。

専攻長メッセージ



横浜から世界へ 次代の看護学を担うリーダーを育成します

本学大学院看護学専攻では、人々のよりよい健康の維持や改善のために必要な看護を、創造的に、科学的に、楽しく追究していきます。そして看護の成果を可視化することのできる看護教育研究者および看護実践者の育成を目指します。ワクワクする看護学の未来と一緒に創りましょう。

看護学専攻長 赤瀬 智子

2023年度入試概要

	博士前期課程		博士後期課程
	第1期募集	第2期募集※	
募集人員	25名（うち7名は特別選抜枠： 周麻酔期看護学分野 5名、 助産学分野 2名）	若干名	6名
出願期間	2022年8月8日～8月18日 消印有効	2023年1月5日～1月11日 消印有効	
試験日	2022年9月8日	2023年1月31日	2023年2月1日
選抜方法	筆記試験（英語、専門科目、小論文）および面接試験 英語は英語力に関するスコアが必要になります。小論文は周麻酔期 看護学分野での受験者のみ対象になります。		口述試験

※ 第1期試験の結果によっては、第2期試験を実施しない場合があります

オープンラボ

以下の日程で看護学専攻オープンラボを開催いたします。
各看護学分野の教員が皆様をお迎えし、様々な質問にお答えします。本学看護学専攻の受験を検討中の方、大学院進学を検討中の方など、この機会に是非お気軽にオープンラボにご参加ください。

- 開催日時: 2022年5月20日（金）15時～
- 開催方法: オンライン（Zoom）
- 内容: 専攻の紹介、入試についての説明、在校生による
大学院体験談、各分野によるオープンラボ、など

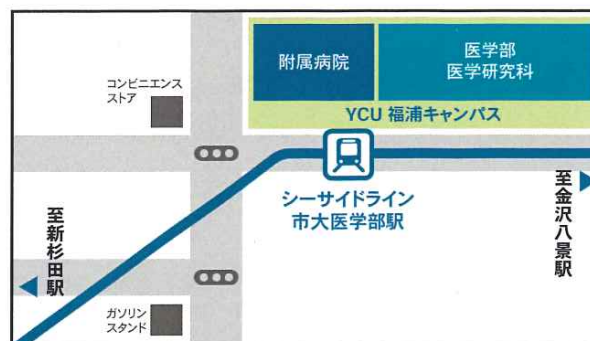
※申し込み方法等の詳細は、看護学専攻入試関連 情報ページ
をご確認ください。

看護学専攻入試関連情報ページ

<https://www.yokohama-cu.ac.jp/nur/admis/index.html>

交通アクセス

横浜市立大学 福浦キャンパス
〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9
JR「新杉田駅」または京浜急行「金沢八景駅」より
シーサイドライン「市大医学部駅」下車徒歩1分



連絡先

受験を考えている方でご質問のある方は下記までお気軽にお問合せください。

横浜市立大学 福浦キャンパス 医学教育推進課 看護学専攻担当

Tel: 045-787-2532（平日 12:00～17:15） E-mail: kangoycu@yokohama-cu.ac.jp

Web: <https://www.yokohama-cu.ac.jp/nur/>

